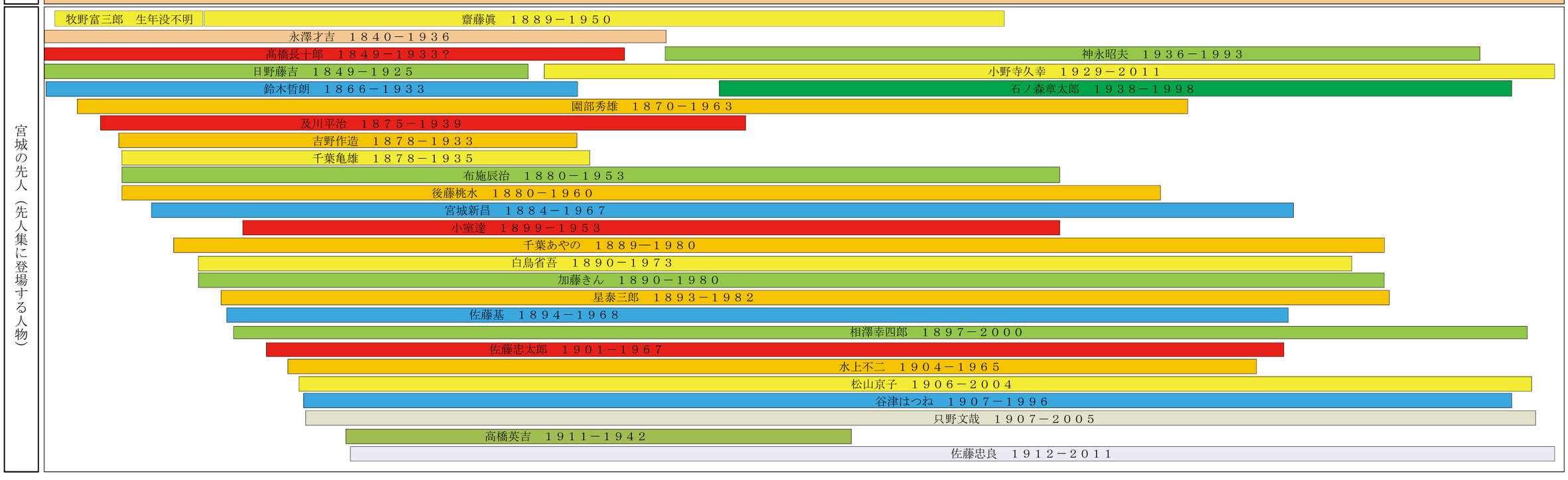時代	明治時代	大正時代	昭和時代	平成時代
日本の主なできごと	一八七七　西南戦争 一八七三　地租改正 一八六八　明治維新 一八九四　日清戦争（～九五） 一八九〇　第一回帝国議会 一八八九　大日本帝国憲法発布 一九〇四　日露戦争 一九一〇　韓国併合が行われる	一九一四　第一次世界大戦参戦 一九二二　全国水平社結成 一九二三　関東大震災 一九二五　男子普通選挙 一九二五　治安維持法	一九三一　満州事変 一九三三　日本国際連盟脱退 一九三七　日中戦争（～四五） 一九四一　太平洋戦争（～四五） 一九四五　広島、長崎に原爆投下 一九四五　ポツダム宣言受諾 一九四六　日本国憲法公布 一九五一　サンフランシスコ平和条約 一九五一　日米安全保障条約 一九五五　高度経済成長始まる 一九五六　国際連合に加盟 一九六〇　日米安全保障条約改定 一九六四　東京オリンピック開催 一九七二　札幌冬季オリンピック 一九七三　オイルショック 一九七二　沖縄返還 一九七八　宮城県沖地震 一九八六～九〇ごろ　バブル経済 一九九二　国連平和維持活動協力法 一九九五　阪神淡路大震災 二〇一一　東日本大震災
宮城の主なできごと	一八六八　牧野富三郎、サイオト号の総代となりハワイ出航 一八八四　日野藤吉、梨作りを始める 一八八四　永澤才吉らの「水工会」日本初の近代水道工事完了 一九〇〇　パリ万博で高橋長十郎の会社の生糸がグランプリ受賞 一九〇三　布施辰治、司法官司補を辞し弁護士の道へ 一九〇九　白鳥省吾、早大入学、坪内逍遙らの指導を受ける	一九一四　吉野作造、「民本主義」発表 一九二〇　後藤桃水四〇才のとき「全国民謡大会」開催 一九二一　佐藤基、インシュリン発見 一九二四　千葉亀雄が横光利一や川端康成らの文学の傾向を「新感覚派」と名付ける 一九二五　宮城新昌、牡蠣養殖「垂下式養殖法」原型を作る 一九二五　鈴木哲朗、実業功労者として藍綬褒章を受ける	一九三五　小室達、伊達政宗公騎馬像完成させる 一九三六　及川平治、仙台市教育研究所初代所長となる 一九三七　星泰三郎のはたらきで金山図書館完成 一九三九　水上不二、同人誌『昆虫列車』創刊 一九三九　高橋英吉、『潮音』制作 一九三九　佐藤忠太郎、片倉信光、遠藤忠雄らと「奥州白石郷土工芸研究所」設立 一九四八　只野文哉、工学博士の学位を授与される 一九四八　齋藤眞、「日本脳神経外科研究会」初代会長となる 一九四九　松山京子、無医村金ケ瀬に診療所開業 一九五三　園部秀雄、「全日本なぎなた連盟」発足に尽力 一九五三　加藤きん、フローレンス・ナイチンゲール賞受賞 一九五五　千葉あやの、「正藍冷染」人間国宝に指定 一九六四　神永昭夫、東京オリンピック柔道無差別級銀メダル 一九六四　石ノ森章太郎、『サイボーグ〇〇九』連載開始 一九六四　相澤幸四郎の取組で「白鳥愛護会発足」 一九六八　谷津はつね、産婆引退。とりあげた赤ちゃん約四〇〇〇人 一九九〇　宮城県美術館に「佐藤忠良記念館」併設される 一九九三　小野寺久幸、「大仏師」の称号授与される